

**記載例**  
※様式は次ページ

施 工 計 画

工 事 名		会 社 名	
-------	--	-------	--

【課題1】 ○○○工の△△△に関する施工上の工夫

提案1

[着目点] □□□されている。  
[着目理由] △△△のため。  
[施工上の工夫] ×××する。

提案2

[着目点] □□□されている。  
[着目理由] △△△のため。  
[施工上の工夫] ×××を実施する。

提案3

[着目点] □□□の状態である。  
[着目理由] △△△にするため  
[施工上の工夫] ×××する。

- 工事名、課題が入札公告と違う場合は、評価しません。(0点)
  - ・複数の提案内容を1つの提案として記載した場合、当該提案を加点評価の対象としません。
  - ・複数の提案の記載として評価されなくても、履行義務が発生します。
  
- 提案の書き方(参考)
  - ・案内容は具体的に記載して下さい。
  - ①いつ (効果があるタイミングか)
  - ②どこで (効果がある範囲か、具体的に記載)
  - ③何を行うのか (製品名などは明確に記載)
  - ④どんな効果が得られるか (必要に応じて、数値などを記載)
- ・具体的ではない提案は、提案の効果が確認できず評価されない場合があります。

(本枠の記載要領は消去する)

- 1 提案毎に「着目点」、「着目理由」、「着目点に対応した施工上の工夫」について記入する。
- 2 1課題当たり3提案まで記入する。
- 3 説明図表を含め本様式1頁以内で記述すること。2課題の場合も1頁以内で記述する。  
2頁目以降に記載された内容は加点評価の対象としない。  
ただし、2頁目以降に記載した内容についても履行義務を負うものとする。  
(施工不可とされたものは除く)
- 4 提案の記入は記載の順に1から3までの通し番号を付ける。4提案目以降に記載された内容は  
加点評価の対象としない。  
ただし、4提案目以降に記載した内容についても履行義務を負うものとする。  
(施工不可とされたものは除く)  
なお、3提案に満たない提案数であっても、評価しないというものではない。
- 5 複数の提案内容を1つの提案として記載した場合は、当該提案を加点評価の対象としない。  
ただし、当該提案については履行義務を負うものとする。(施工不可とされたものは除く)
- 6 提案本文については、文字の大きさは、11ポイント以上、1行あたり40文字、35行以内で  
記入する。  
明らかに小さい文字や文字数が逸脱している場合、評価の対象としない。(0点)
- 8 企業体の場合は、会社名を企業体名と読み替える。

施 工 計 画

工 事 名		会 社 名	